

第53回 エフエム伊東 番組審議委員会			議事録
会議場所		日時	令和3年1月中旬～2月初旬
回答者	稲葉雅之・小川嘉洋・土屋由美子・平山智香子・山田毅・渡邊将、各委員		
<p>*今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、審議委員会を開催せず、書面にてご意見を頂きました。</p> <p>審査委員：</p> <p>*テーマ：「音楽」番組・楽曲について</p> <p>運転中に聴いているが、偶然に受動的聴こえてくる音楽・番組としては、不満やストレス等は全くありません。運転中に聴くリスナーにとっては緩い感じの視聴で十分で、『エフエム伊東』は耳に優しく心地よく親しみやすい。</p> <p>*その他意見</p> <p>低予算（おそらく）の中で、法令順守、品位、情報の適宜性・正確性、リスナー層の時間帯に応じた構成、面白さ(適度なおふざけ)等、バランスの取れた放送が維持できていると思う。「この人面白いな」とか「伊東にもすごい人がいるんだ」とか関心することもある。</p> <p>審査委員：</p> <p>*テーマ：「音楽」番組・楽曲について</p> <p>「ごごジャズ」・・・午後に心地よく聞けて良い番組だと思う。ゲストに貴重な話が聴けるので、地方のファンの方にもアピールできる番組だと思う。</p> <p>「NAGISA Seaside Room」・・・新譜だけでなく、最近配信された懐かしい曲も掛かるので楽しく聞いた。</p> <p>全般・・・ポップスだけでなくクラシックやシャンソンの番組まで幅広いジャンルの番組があるのは伊東の局の特色だと思う。それぞれに固定のファンがいると思うので、それぞれのファン同士がつながる番組になるといいと思う。</p> <p>審査委員：</p> <p>*テーマ：「音楽」番組・楽曲について</p> <p>音楽の持つパワー、癒し、とても大切だと思っているので、きっと誰かの力に、誰かの心の支えになっていると信じ、今後も頑張ってもらいたい。</p> <p>*その他意見</p> <p>放送局の広報活動に注力し、もっと地域密着で幅広く知ってもらい、色んな人に耳を傾けてもらうことが大切かなと思う。</p>			
(1)			
第53回 エフエム伊東 番組審議委員会			議事録

審査委員：

* テーマ：「音楽」番組・楽曲について

音楽のジャンルが分かれ番組になっているのはいいと思う。年代別（1960年代、70年代）や洋楽、邦楽のヒット曲を掛けるのもリスナーの年齢によって感じ方が様々なのでいいと思う。

* その他意見

クラブハウスのアプリが出たりして音声に注目が集まっていると思う。ラジオでリスナーを交え、何かテーマを決めて対談の様なことをやってもいいと思う。

審査委員：

* テーマ：「音楽」番組・楽曲について

音楽番組全体を通して…コミュニティラジオという使命で地域情報の発信は重要ですが、癒しを提供する意味で音楽番組はとても良いと思う。

「ごごジャズ」「クラシックに癒されて」「シャンソンとともに」について…

いずれのジャンルも過去から現在の作品まで数多く存在するのでそれぞれのジャンルの魅力を発信し続けて欲しい。

* その他意見

民放テレビ局の番組で時々アニメソングの特集などしており、高校生、小学生の子供が楽しんで見てる。親世代も楽しめたので、世代を超えた特集か世代別の特集などをしてみてはどうかと思う。

審査委員：

* テーマ：「音楽」番組・楽曲について

いとこ（75才位）に「エフエム伊東の音楽はどう？」とたずねたら、「音楽はあまり聴かない。知っている歌が少ないから」と言っていた。たしかに洋楽や新歌曲が多く、歌謡曲、懐メロなどは少ない気がする。リスナーはお年寄りが多いと思うので、「懐メロコーナー」があったらいいかも。1950～60年の歌謡曲、童謡なども。コメントなく、ジャンルを決めて30分位曲だけでも良い。例えば、GS、百恵、ドラマテーマ曲。

* その他意見

昔、ラジオで朗読の時間があり、案外耳に入り、印象に残っている。伊東関連の図書（加藤清志著など）、木下空太郎の詩などを15～30分朗読するのもいいかも。

□放送局の広報活動に注力し、もっと地域密着で幅広く知ってもらうことが大切
現在、放送の他、SNSなどでも発信していますが、難聴地域が広いため、広報しにくいところではありますが、来期は送信所移転に伴い、可聴地域が広がり伊東市内は、ほぼ聴取可能となるため、より一層伊東市民の皆様への周知を図りたいと考えます。

□ラジオでリスナーを交えての対談をやってはどうか
生放送の番組で、ゲストお迎えしてのコーナーはあるが、対談形式のものではなく、一つのテーマをより深く議論できる対談を今後企画したい。

□世代を超えた特集か、世代別の特集をしてみても
世代別の特集に関しては、時間帯などを考慮し、シーズンごとに企画したい。

□懐メロコーナーや1950～60年代の歌謡曲・童謡・などを放送してみたら
現在、懐メロや50～60年代の歌謡曲・アニメ・童謡唱歌など、パッケージを作り放送している。
聞いて頂く時間帯によって、聴けない種類のものがあるかもしれませんが、ほぼ年代・ジャンルを網羅したコーナー作りをしています。今後もより一層、様々なジャンルの音楽をお届けしていきたい。

今回のご回答では、テーマである「音楽」に概ね好評価を頂きました。

リスナーの年代によって、聴きたい音楽が違うので、これからも、どの年代の方にも、楽しんで頂けるよう、ラジオでしかできない音楽の配信を続けていきたいと考えます。

